

TOPPAN HALL

2025/26 SEASON



兼重稔宏 | piano
Toshihiro Kaneshige

川口成彦 | piano
Naruhiko Kawaguchi

嘉日真木子 | soprano
Makiko Yoshime

山根一仁 | violin
Kazuhito Yamane

Toppan Hall New Year Concert 2026

1909年製ベーゼンドルファーとの邂逅

20世紀前半ウィーンに響いたピアノが、
100年の時を経てTOPPANホールで甦る！
馥郁たる音色が、名曲に新たな光を照射する

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第5番 ヘ長調 Op.24 《スプリング》
Beethoven: Sonate für Klavier und Violine Nr.5 F-Dur Op.24 "Frühling" [山根/川口]

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第30番 ホ長調 Op.109
Beethoven: Sonate für Klavier Nr.30 E-Dur Op.109 [兼重]

ブラームス：《5つの歌曲》より 〈調べのように私を通り抜ける〉 Op.105-1
Brahms: 'Wie Melodien zieht es mir' aus "Fünf Lieder" Op.105-1

ブラームス：《4つの歌曲》より 〈永遠の愛〉 Op.43-1
Brahms: 'Von ewiger Liebe' aus "Vier Gesänge" Op.43-1

モーツァルト：クローエに K524
Mozart: An Chloë K524

R.シュトラウス：《8つの歌》より
〈献呈〉 Op.10-1 / 〈万霊節〉 Op.10-8
R. Strauss: 'Zueignung' Op.10-1 / 'Allerseelen' Op.10-8
aus "Acht Gedichte aus Letzte Blätter" [以上、嘉日/兼重]

シューベルト：4つの即興曲集 D899
Schubert: Vier Impromptus D899

ショパン：ワルツ第1番 変ホ長調 Op.18 《華麗なる大円舞曲》
Chopin: Valse No.1 en mi bémol majeur Op.18 "Grande valse brillante"

ショパン：夜想曲第2番 変ホ長調 Op.9-2
Chopin: Nocturne No.2 en mi bémol majeur Op.9-2 [以上、川口]

主催：TOPPANホール
特別協賛：鹿島建設

1/7 19:00開演 TOPPAN HALL
Wednesday, 7 January 2026 19:00
2026 [水]
全席指定 6,000円 | 発売：9月17日(水)
U-25 3,000円 | [会員：9月13日(土)]

25th
TOPPAN HALL
since 2000

Toppan Hall New Year Concert 2026

1909年製ベーゼンドルファーとの邂逅

(製造から1世紀以上を経た歴史的な楽器)1909年製のベーゼンドルファーが、2025年6月からTOPPANホールに加わったことはもうご存じだろうか？ しかも長らくオペラの殿堂であるあのウィーン国立歌劇場のステージやプリマ、マエストロの楽屋で弾かれ、20世紀の名指揮者、名歌手、そしてウィーン国立歌劇場のオケの汗と音楽が沁みこんだ楽器だ。ベーゼンドルファー・ジャパンからTOPPANホールの優れた企画で上手に使うって欲しいと貸与されているものだが、このピアノが実に味わい深い。もともと24年の〈シーズン オープニングコンサート〉のリハーサルで使用させていただき魅了されたのだが、実に馥郁たる香りを持ち、どこまでも柔らかく深い音色が絶妙の美を湛える。最大の魅力は「音楽」を奏でたくなる楽器だということ。一日中弾いていても聴いていてもまったく飽きず、耳が疲れない。もっともそれはこの楽器にシンパシーを感じる名手が弾くことが条件であるのはいうまでもない…。

26年の〈ニューイヤーコンサート〉は、この特別なピアノに焦点をあて、例年のニューイヤーコンサートの趣向とは真逆の、独逸音楽の「名曲」をたっぷりご堪能いただく企画を作った。名曲に拘ったのは、耳なじんだ曲の方がこのピアノの特徴をより顕著に感じていただけるからに他ならない。《スプリング》ソナタは、山根一仁と川口成彦の初共演。お互いいつか一緒に弾いてみたかったという二人が出会い、どんな新鮮な音楽が紡がれるか、まさに新春にふさわしい幕開けと思い配した。続いてはこの楽器を一番よく知るであろうベーゼンドルファー・アーティストの兼重稔宏によるOp.109のソナタ。彼のたつての希望である。弦楽器と

並んで声との相性も抜群な楽器であることから、歌曲も5曲セレクトした。ライブツィヒでリート伴奏を深く勉強した兼重だが、女声と共演するのはめずらしいはず。そこで〈espoワール シリーズ〉の卒業生でもある嘉目真木子との初共演でブラームス、モーツァルト、R.シュトラウスの名曲をラインナップしたがいかがであろう？ 嘉目の混じり気のないピュアな美声にシューツオーバーで活躍したこの楽器が共鳴し、3人の作曲家の音楽性の違いがどう描き分けられるのか、いまからワクワクするのは私だけだろうか？

後半は、冒頭に出演した川口成彦の手によるシューベルトとショパン。このピアノで一番極めてみたいという誘惑に駆られるのがシューベルトだ。どこまでも繊細で、微妙にして深淵…、まだ汲み取り切れていない彼の音楽の深奥に、このベーゼンドルファーなら迫っていけるような予感がする。2028年のシューベルト・イヤーに向け、様々な読み替えや読み直しがされるであろう中であって、貴重な役割をこの楽器は果たしてくれるに違いない。川口の弾く《4つの即興曲集》は、そんなシューベルト・ワールドへの嚆矢となるだろう。同時に、ドイツ、オーストリアの作曲家の枠を超えて、この楽器の魅力を表現し堪能してもらおうという想いを込め、ショパンの超有名曲2曲がプログラムの最後を飾る。

どうでしょう？ このプログラムがTOPPANホールのニューイヤーコンサート？ いやまさに、このこだわりこそがTOPPANホールのニューイヤーコンサートだと思うのだが、いかがだろう。

プログラミング・ディレクター 西巻正史

20世紀前半ウィーンに響いたピアノが、100年の時を経てTOPPANホールで甦る！ 馥郁たる音色が、名曲に新たな光を照射する

TOPPANホールWEBチケット www.toppanhall.com
TOPPANホールチケットセンター 03-5840-2222
チケットぴあ t.pia.jp [Pコード 305-616] / イープラス eplus.jp

会員優待割引およびセット券は、「TOPPANホールWEBチケット」「TOPPANホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。
*U-25券(席の限定有)は、TOPPANホールチケットセンターで販売いたします。*未就学児のご入場はお断りいたします。
*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント保育Kidventureへ、
右記二次元コードよりお申し込みください。

※やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
※開場は開演の30分前となります。



交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
都営バス [上69][飯64]「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分
※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

TOPPANホール 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200
www.toppanhall.com



豊島美術館

あしたに必要なものをつくる。
人々の心や地球がやせ細るものではない、
希望と呼べるものをつくる。
人が次へ生きるために、KAJIMAはつくる。

「人が生きる」に
つながるものをつくる。

100年をつくる会社
in 鹿島